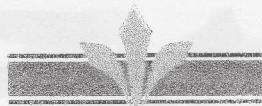


インディアカ



埼玉県インディアカ協会

さいたま

<http://sia.web.infoseek.co.jp/>

平成20年5月31日 発行

38号

発行人

埼玉県インディアカ協会会長 秋谷昭治

発行 SIA広報部 三ヶ尻・手島・箕輪

高橋・稲葉・巻島・金子・茨木

平成20年度 評議員会 <事務局長は執行役員の1人に>



史上 最短時間で終了

平成20年度評議員会が、5月11日に大宮のマロウドインで開催されました。事業報告・決算報告・事業計画・予算案・規約、規定改定案が提案され、全て原案通り可決されました。

決算・予算案審議の中で、(社)日本インディアカ協会(JIA)の会費が3年分なので、会費を1年分ずつに分けて積立をして使うように変更したことが報告されました。

今回の規約、規定の改定で、事務局長を執行役員に入れることが明記されました。また、JIAが、「指導審判員」を「A・B級審判員」に変更したので、それに伴う字句の変更も行われました。

老若男女 誰もが楽しめるインディアカ

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷 昭治

県インディアカ協会の会長をお引き受けしてから早いもので10年が経ちました。これも一重に会員の皆様の御協力の賜物と感謝致しております。この間、いろいろな事がありましたが、そのたびに会員の皆様と役員が一丸となって解決してまいりました。

昨年は、JIAからルール変更の最後通告があり、理事会で幾度となく話し合い変更を決定致しました。そして、審判員や役員が中心となって県内講習会を多数開催し、ルールの理解に努め、赤い羽根をつなぐべく努力をして参りました。

昨今は、高齢化が目立ち、会員数が減少している様にも思えます。しかし、老若男女を問わず、また国籍や言語の壁を越えて「いつでも、どこでも、誰でも」楽しめる。これこそがインディアカです。

この楽しさを一人でも多くの方々にお伝えするには、まず会員の皆様に楽しんでいただく事だと思っています。

また、昨年は大変喜ばしいニュースもございました。レクリエーション運動普及振興功労者表彰を宮田副会長が授与されたことです。

本年度も、インディアカ協会副会長をはじめ執行役員、並びに会員の皆様とも力を合わせて協会の一層の発展に最大限の協力を約束し、ご挨拶いたします。



5/18 第5回 埼玉オ

輝く女性(ひと)の力でインデ・

恒例 ときの声「おお~!!」



黄色

水色

大会の華 マス

〈女性が女性を輝かせ、

輝く女性に男性・子供たちを含め たくさん的人が集まった大会〉

18歳から68歳まで半世紀を越えた会員81チームが参加しました。互いの技を磨き合い 1
日大会を楽しみさらに輝きを増したのではないでしょうか。この女性のパワーが、さ
らに人を集め、インディアカ爱好者が増え
ていく。これが大会のコンセプトです。



種目		コート	チーム名	市町村名
シニア女子	ミドル	1	ザ・イージャン	さいたま市
		2	かるがも	所沢市
		3	フェローズ	春日部市
		4	ブルーエンジェル	小鹿野町
		5	青葉	さいたま市
		6	ひまわり	桶川市
女子	オールド	7	ひまわり	桶川市
		8	ピンくとんぼ	秩父市
	子	9	GROVERS	日高市
		10	ひばりM	富士見市
		11	ファミリーズ	松伏町
		12	オリーブスD	さいたま市
		13	びたみんG	ふじみ野市
	オールド	14	KEIAI	戸田市
		15	Harmony	さいたま市

お父
今日
応
ア

男性

ルレディース大会 アカの輪を広げよう!!



桃色



緑色



赤色



優勝桃色!!

コット&アシスタント

さん
田は
援!審判!
フッキー君!



スタッフ ありがとう!



全ての女性に 輝く場を!!

—託児コーナーの設置—

<預けたお母さんのコメント>

「すごく助かります。両親は遠方で、練習の時には、先輩お母さんに子供をみてもらいますが、大会は両方出場することになるので、みてもらうわけにはいきません。

かと言って、民間に預けると1日の費用が高くて預けられません。

このような託児があれば、参加できるので嬉しいです。」



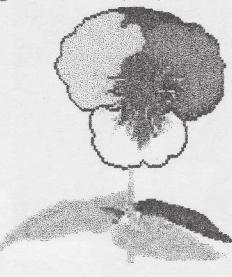
TOPICS! (トピックス!)

別名「花の大会」開催 H20. 3. 30 (日)

西部ブロック大会が、富士見市総合体育館で開催されました。

日程が近隣市と重なり、49チーム。ブロック長も参加できませんでしたが、副ブロック長が代役を果たし、4試合(21点2セットマッチ)をしっかり戦いました。

今年は優勝チームに「ナスタチーム(和名「キンレンカ」)」の鉢植えが、他のチームに「パンジー」の鉢植えがプレゼントされました。



(箕輪 兼子)



市町村役員対抗

親睦大会

H20. 2. 24 (日)

於:秩父市文化体育センター

12市町が参加。3ブロックに分かれ4チームのリーグ戦、午前は男子同士、女子同士、午後は、混合で戦いました。役員でのチームですが、チームワークが良く、ラリーが続き、熱戦が繰り広げられました。



昼食後に恒例のお楽しみゲーム。「籠を背負って1チーム10回サービスしたシャトルを入れる」これが、なかなか難しく、頭に当たったり、籠に入つても弾んで出てしまったり、笑いやため息が怒って、大変盛り上りました。パーフェクトは無かったものの、最高8個! 試合も充分でき、ゲームもあり、1日楽しく過ごせました。北部ブロックの役員さん、大変ご苦労様でした! (金子 哲夫)

新B級審判員誕生

去る3月15・16日(土・日)小鹿野町で開催され、青森から神奈川までの22名が受験しました。緊張の2日間でしたが、宿泊所では、各地の情報交換などの交流も盛んに行われました。小鹿野・吉田・秩父の皆様、御協力ありがとうございました。(三ヶ尻 進)

内田 由美子(入間市) 江尻 貞美(桶川市)
金澤 智幸(さいたま市) 木村 恵子(入間市)
西田 五郎(所沢市) 原田 二三男(戸田市)
藤村 将行(秩父市) 萩木 浩之(草加市)

第3回【審判Q & A】

Q: どうして主審は審判台の上に立たなくてはならないのですか?

A: 競技区域全体の監視をするためです。ネット上端より50センチ以上、上に目線を置くことによって、ボールの状況を他の選手が障害になって見えにくくなる状態を少しでも緩和するためです。また、かがむことによって、ネット上のプレーをより正しく確認し、振り返ることによってボールがコート外に飛んでいったプレーを確認したり等、立った状態でなければ出来ないです。つまり、目線が高い位置にあったとしても座っていてはより正確な判断が出来ないと多くのあります。

編集後記

新年度 初の広報紙です。「文字が小さい」「文がつまつて読みにくい」などのご意見をいただき、広報紙づくりの勉強をしてきました。18日(日)の埼玉オールレディース大会から印刷までの日が短く、汗をかきながら仕上げる状態でしたが、輝く女性たちからいただいたエネルギーで、何とか入稿までこぎ付くことが出来ました。

本年度も、広報部長を先頭に部員一丸となって、皆さんに喜んでいただき、愛される広報紙づくりに励んでいきたいと思います。



広報部員 Hiro